

調 査 名 令和元年度

ボーリングNo

事業・工事名 汚泥再生処理センター地質調査業務委託

ボーリング名	B - 1	調査位置	甘楽町 福島 地内	;	北 緯 36° 15' 21.24"
発 注 機 関	富岡甘楽衛生	施設組合	調査期間 令和 1年 10月 18日 ~	1年 11月 5日	東 経 138゜55′31.66″
調査業者名	技 研 コ ン サ ル 株 式 会 社 電話 (027 - 233 - 2761)	主任技師 高橋 丈夫	現 場 田中 秀和 鑑 定 者		ボ-リング 責 任 者
孔 口 標 高	角 180° 方 132.08m	北 0° 地 使 90° 盤 🚓 水平0° 用	試 錐 機 DM-03	ハンマー 落下用具	半自動落下
総掘進長	12.12m	90° 盤 水平0° 用 機 80° 南 配 90° 0° 種	エンジン TF-90M	ポンプ	B G - 2 R

標	標	層	深	柱	±	色	相	相	記	孔内						標	<u> 3</u>	隼	貫 ,	入	試	験				J	原	位	置:詩	式 騎	試	料	採取		掘
尺	高	厚	度	状	質区			対稠		水位 (m / 測		<u>対</u>	0cmご 丁撃[ 0 10	回数 20	拏					补	N	_値  値					深度	試 お <i>(</i>	験 よび <i>{</i>	名結果	深	米	採取方	内試験 (	進月
(m)	(m)	(m)	(m)	図	分	調	度	度	事	月日			0 20		入 量 (cm)	) (	Q	1	0	20		30	40		50	60	(m)			/	(m			_	日
1	130.86	1.22	1.22		礫混り シルト	黒~ 褐灰			含水小~中、粘性小~有。 2~20 mmの角礫~亜角礫混入。 表層0.20mまで草根混入。0.70m 40 mm角礫有。1mSPT礫当たり		1.	- 1 -	50		50 7	-214															_				10 -
2	129.70	1.16			礫質シ ルト	暗褐		らか	含水中〜大。粘性大。 2~30mmの角 礫〜亜角礫礫混入。 1.22mコア長165mm玉石混入。1.50m 以深砂分混入。			15	1 2		5\30	217	3.9	0-6													_				
3	128.63	1.07	3.45		シルト 混り砂	暗	緩い~	l l	2mSPT上部、火山灰質帯びる。 含水小~中。粘性小~有。砂は細砂 主体、中砂も少量混入。 細粒分混入。部分的に多い。3mSPT 35mm亜円礫あり、		3.	13	4 31		42				8.6		_		-	 }							_				10 - 20 - 23 -
4					)E 9 19	灰	中位		35mm里口味のリ、 35mPT碟当たり、補正N値12。2.53m 50mm角礫有。 含水中~小。礫は 2~40mmの亜角 礫~円礫主体。硬質。		4.	15 1	12 18	16	46 30	46			12					<b>&gt;</b>							-				23 = 10 = 24 =
5									基質は細砂~中砂主体。 3.45mコア長160mm、3.62mコア長75 mm、3.70mコア長100mm玉石混入。 2.82mコア長105mm 4.52mコア長85		5.	- 1	14 12	15		41							Ø								_				10
6					玉 石 混	褐	中位~非		m、4.86mコア長40mm玉石混入。 4mSPT 35mm角礫有。 5.52m片長80mm、5.67mコア長65mm、6.45m片長55mm礫・玉石混入。	11/ 6.5	1 -	45 4	7 11 12 8		27 30 50						œ				+						_				26 -
7					形 り 砂 礫	灰	#常に密		5mSPT 45mm角礫有。6mSPT 35mm角 礫有。 5.50~6.00mi送泥水の逸水激しい。 6.73m片長100mm,6.82mコア長65mm,		7.		50		50 8	136	6							_	<b>→</b>										10 - 28 -
8	123.53	5.10	8.55	0.006 0.006 0.006			な		6.89mコア長100mm礫・玉石混入。 7.11mコア長110mm,7.20m片長75mm, 7.30mコア長150mm玉石混入。 7.45~8.00mコア長30~75mm礫・玉		8.	18 5	50		8 50 9									_	>										10 -
10									石主体。8mSPT試料落下。 8.18~8.55mコア長30~75mm礫・玉 石主体。 ハンマーの軽打で濁音を発す。カッ ターで削ることが可能。		9.	24 5	9 50 8		50 8	1.0.									<b>→</b>										1
11								固	スレーキングしやすい。  8.55~9.00m最大コア長375mm、RQD		11	.18	31 19		50	115									>						_				11 1
12	119.96	3.57	12.12		泥 岩	暗 灰		U	9.00~10.00m最大コア長350mm、RQD 54%、岩級区分CL 10.00~11.00m最大コア長250mm、RQ D36%、岩200m最大コア長250mm、RQ H4.00~12.00m最大コア長440mm RQ		12	5	50 7		50 7	214	1								<del>&gt;</del>						_				11 4
13									11.00~12.00m最大コア長440mm、RQ D79%、岩級区分CL ケーシング抜管前、水位6.54m ケーシング抜管後、水位6.51m																						-				 
=																																			

調 査 名 令和元年度

ボーリングNo

事業・工事名 汚泥再生処理センター地質調査業務委託

ボーリング名	B - 2 調査位置	甘楽町 福島 地内	北 緯 36° 15′ 21.18"
発注機関	富岡甘楽衛生施設組合	調査期間 令和 1年 11月 5日 ~ 1年	年 11月 20日 東 経 138 55 32.86"
調査業者名	技研コンサル株式会社	現 場 田中 秀和 鑑 定 者	高橋 丈夫 ボーリング 中田 淳
孔 口 標 高	角   180°   方   北   0°   地   使   132.01m   上   90°   270°   90°   盤   34 × 平0°   用   機	試 錐 機 D-0C	ハンマー 落下用具 半 自 動 落 下
総掘進長	132.01m	エンジン NFD-10E	ポンプ BG-3C

標	標	層	深	柱	土	色	相	相	記	孔内						標	準	貫	入	ŧ	式!	<del>——</del>			J.	—— 京	位	置	試	<b>検 試</b>	料	· 採	取		掘
	高	厚	度	状	質		対	対		水 位 (m)	小木	'		との	撃					N	-	値				深	試お	験 よび	結果			試		内試験 (	進
	10)	15	IΣ	7/	X		密	稠		/ 測 定	度	0	10 ≀	20 ≀	数/ 貫入											度				度	Ŧ		方		月
(m)	(m)	(m)	(m)	図	分	調	度	度	事	月日	(m)	10	20	30	量 (cm)	) 0	)	10	2	20	3(	0	40	50	60	(m)				) (m	1)	号	法	<u> </u>	日
	131:41	9:69	9: <b>9</b> 6		礫	黒 ~ 灰			0.05m以浅アスファルト。以深路盤 材。 2~30mmの角礫主体。含水小、 粘性無																										
1	400.40	0.05	4 55		シルト 質砂	赤灰			含水小。砂は細砂~中砂主体。 2~ 5mm亜角礫混入。		1.15	1 1 15	1	3	5 32	5	<u> </u>																		, <u> </u>
2	130.46	0.85	1.55		礫混り シルト	灰褐 ~黒 褐		中 位	含水小~中。粘性小~中。不均質。 2~20mmの角礫混入。0.92m 50mm 亜円礫有。		1.47 2.15	1 44	20		41				<u></u>	<u></u>															11 7
					シ	灰	中位		含水小~中。 2~40mm亜円礫~円 礫主体。 基質はシルト質砂主体。砂は細砂~		2.45	1 _	+	ļ.,	30	41							Þ												
3	128.51	1.95	3.50		ル ト 質	暗	位 ~ 密		中砂主体。  1 60mコア長65mm礫 1 68m 40mm角		3.15		9	11	30	27					9						-			-1					11 =
4	128.01	0.50				灰	な		礫 2.45m 35mm亜角礫混入。 2.48m 50mm円礫、2.55mコア長60mm 礫、2.80m 45mm円礫混入。		4.15	١,	8	9	24 30	24				1	$/\!\!\!\!/$						-								
5					玉石混り砂礫	灰~			磯、2.80m 45mm円礫混入。 含水小~中。2~20mmの角礫~亜 角礫主体。基質は中砂~粗砂主体。 3.50m片長130mm、3.64~4.00m片長		4.45 5.15	١.	5	13																= =					
				0.000	- 15 1111	褐			45~90mm礫・玉石確認。 含水中~大。 2~40mmの角礫~亜 円礫主体。基質は中砂~粗砂主体。		5.45				21 30					ø															11
6									細粒分含む。4mSPT 50mm亜角礫有。   4.64~4.75m 30~40mm円礫有。	11/19	6.15			5	18 30	18				_							-								9 -
7	125.11	2.90	6.90		11/2	灰~	中位		4.84m 45mm、4.93m 40mm、5.52m 30mm円礫有。 5mSPT中央、シルト質砂。含水小~	6.66	7.05 7.13				50 8	188							-	<del> </del>											11
	124.01	1.10	8.00			褐	122		中、砂は細砂主体。  5.83m 45mm亜角礫、6mSPT 40mm亜		8.05	50	!		50 8																				11-
8									角礫有。  6.70~6.81m   40~   60mm円礫~亜  角礫混入。		8.13	3												>			-								11
9					五石		非常		含水中~大。 2~40mmの角礫~亜 角礫主体。基質は中砂~粗砂主体。 6.90mコア長90mm、7.13~7.30m片長		9.10				9	167							-	<del>-</del>											13
10					混 り 砂	灰	に密		35~50mm礫・玉石有。  7.34mコア長140mm、7.54~8.00m片		10.00	50			50 7	_214							<u> </u>												
					礫		な		長20~80mm礫・玉石有。 7.00m以深逸水する。   ハンマーの軽打で濁音を発す。カッ		10.07	7 50	!		50 8																				11 =
11	120.93	3.08	11.08						ターで削れることが可能。 スレーキングしやすい。 8.00~9.00m最大コア長335mm、RQD		11.08				8	188							<del>  -</del>	+			-								15_
12					泥	暗		固結	78%、岩級区分CL   9.00~10.00m最大コア長160mm、RQD																										
					岩	灰		Ū	47%、岩級区分CL 10.00~11.00m最大コア長510mm、RQ D80%、岩級区分CL																										
13									10.00m以深逸水する。 ケーシング抜管前、水位6.66m																		-			-					
14									ケーシング抜管後、孔壁崩壊計測できず									-									-								
E																																			

調 査 名 令和元年度

ボーリングNo

事業・工事名 汚泥再生処理センター地質調査業務委託

ボーリング名	B - 3	調査位置	甘楽町 福島 地内
発 注 機 関	富岡甘楽衛生	E 施 設 組 合	調査期間 令和 1年 10月 27日 ~ 1年 11月 6日 東 経 138° 55′ 32.79
調査業者名	技 研 コ ン サ ル 株 式 会 社 電話 (027 - 233 - 2761)	主任技師 高橋 丈夫	現 場 田中 秀和
孔 口 標 高	角 180° 方 131.97m	北 0° 地 使用 90° 盤 鉛 水平0° 用機 10° 車 配 90° 2° 種	試 錐 機 D-0C パンマー 半 自 動 落 下 落下用具 半 自 動 落 下
総掘進長	12.13m   点   下   点 西	So   Max   Name	エンジン NFD-10E ポンプ BG-3C

標	標	層	深	柱	土	色	相	相	記	孔内						標	準	貫	入	試	験				原	位	置討	<b>大</b> 験	試制	斗 採		室掘
尺	高	厚	度	状	質区			対稠		水位(m)/測		打	撃[	で 回数 ) 20	子回数/					N ——∈					深度	試お	験 よびá	名結果	深度	料	採買取	为     選 
(m)	(m)	(m)	(m)	図	分	調	度		事	定月日	(m)	· ) 10			貫 入量 (cm)	)	0	10	20	)	30	40	50	60	(m)				(m)		方法 >	- E
1	129.57	2.40	2.40		シルト	黒褐~褐灰		にらいかで	含水小~中。粘性中~大。 5~50mmの角礫~亜角礫混入。 0.20m以浅黒褐色帯び表土状。0.39mm35mm亜角礫有。 2.00~2.40m砂分多くシルト質砂状。 有機物有。		1.15 1.49 2.15	34	2	1 7	1 34 4 32														-			
3					礫混り 砂質シ ルト	灰褐 ~暗 褐		中位	含水中。粘性小。細砂~中砂混入。 3.40m以深混入量多い。 3.8PT下部 35mm亜角礫有。 2~10 mm角礫混入。		2.47 3.15 3.46	3						D											_			-
5	126.47	1.85			シルト質砂	灰	緩い~ 中位		含水やや大。細砂~中砂主体。 2~5mmの硬質な軽石混入。 max10mm程度。 4.00~4.30n軽石。4.50m以深層厚10mmのシルト層を不均一に狭在する。5mSPT 35mm亜円礫有。		4.15 4.47 5.15	j 1 9		2 12 4					8										_			
8	123.42				シルト混り砂質礫	明褐~灰褐	中位~ 非常に密な		含水大、粘性無。 2~40mの亜角礫~円礫主体。5.70m以浅角礫~亜角礫主体。5.70m以深用礫~亜円礫主体。砂の粒径は不均一。5.59m 55mm円礫有。6.75m 35mm角礫有。5.75m 55mm円礫有。6.45m片長100mm礫・玉石有。6.70~6.90m砂分多量に混入し、砂質土状を呈する。細砂~中砂主体。6.90~7.00m 25~45mm円礫有。7.54~7.69m 30~45mm円礫有。7.54~7.69m 30~45mm円礫有。7.54~7.69m 30~45mm円礫有。7.54~7.69m 30~45mm円礫有。7.54~7.69m 30~45mm円礫有。7.54~7.69m 30~45mm円礫有。7.54~7.69m 30~45mm円礫有。7.54~7.69m 30~45mm円礫有。7.54~7.69m 30~45mm円礫有。7.50m 45mm円礫有。8mSPT 45mm亜円礫有。6.00~8.50m逸水する。	11/5 6.43	5.45 6.15 6.34 7.15 7.45 8.15 9.05 9.13	277 1 3 3 3 3 5 5 5 5 8 8 5 5 5 5 5	0 6	5	50 19 12 30 26 30 50 8	79 12 26 188	3	Gx					→ →						7.00 7.45 8.00 8.45	P3-1	<ul><li>+勿ī</li><li>- +勿ī</li></ul>	10
11 12 13		3.58	12.13		泥岩	暗灰		固結した	ハンマーの軽引で濁音を発す。カッターで削ることが可能。 スレーキングしやすい。8.60m以浅 粘土化している。 8.55~9.00m最大コア長180mm、RQD 66%、岩級区分D~CL 9.00~10.00m最大コア長170mm、RQD 43%、岩級区分D~CL 10.00~11.00m最大コア長310mm、RQ D59%、岩級区分CL 11.00~12.00m最大コア長550mm、RQ D84%、岩級区分CL 11.00m以深逸水する。 ケーシング抜管後、水位6.43m		11.05 11.14 12.05 12.13	4 50 5 8			50/9 50/8								→ —→						-			11/3

調 査 名 令和元年度

ボーリングNo

事業・工事名 汚泥再生処理センター地質調査業務委託

ボーリング名	B - 4	調査位置	甘楽町 福島 地内
発注機関	富岡甘楽衛生	E 施 設 組 合	調査期間 令和 1年 10月 17日 ~ 1年 10月 25日 東 経 138° 55' 31.5
調査業者名	技 研 コ ン サ ル 株 式 会 社 電話 (027 - 233 - 2761	主任技師 高橋 丈夫	現 場 田中 秀和
孔口標高	角 180° 方 132.06m	/   \ 90   盛   ム 水半0   用	試 錐 機 D-0C パンマー 半 自 動 落 下
総掘進長	13.14m   点   下     点   西		エンジン NFD-10E ポンプ BG-3C

標	標	層	深	柱	土	色	相	相	記	引						標	 準 貫	入	試	験			原	位	置試	験	試米	料採 !		掘
尺	高	厚	度	状	質区		対密	対稠		小 位 (m / 測	く iz iii ii	·    -	10cmごる 打撃回 0 10	20	打擊回数/貫			1	N ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	値 N値			深度	お /	験 よび結	名	深度	試料番	以()	進月
(m)	(m)	(m)	(m)	図	分	調	度	度	事	定 月 日	]		' ' 10 20	30 (	入 量 (cm)	Q	) 10	20	) ;	30	40	50	<sub>50</sub> (m)				(m)	号为		日
1	129.56	2.50	2.50		礫混りシルト	黒褐~褐		中位~ 固い	含水小~中。粘性やや大~中。 2~40mの形状不均一礫混入。 0.15m以浅、黒褐色を帯び、表土状。 0.50m 60mm角礫、0.96m 50mm亜角 礫、1.52m片長35mm礫混入。 1mSPT礫当たり、補正N値6.7 1.55mコア長90mm玉石、1.64m 40mm 亜円礫混入。 2mSPT 35mm亜角礫有。		1.	45	2 32 9 2 12 8		42 30 10 30		Q 6.7				0									10-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-1
3	128.96				玉石混 り砂礫	灰			含水小~中。砂は中砂~粗砂主体。 上部細砂~中砂主体。 礫は 2~20mmの形状不均一な礫主 体。		3.	45 15	2 1 5		6 34	5														10 -
4	128.06	0.90	4.00	0.0.0	シルト 質砂	灰褐			2.50mコア長310mm玉石混入。 含水やや大。細砂~中砂主体。 2~ 10mmの角礫~亜角礫少量混入。		4.	15	21 22	7 7	50 27	56					_	*								
5		3.00	7.00		砂礫	灰褐	中位~非常に密な		砂は中砂~粗砂主体。含水中位。 礫は 2~40mmの円礫~亜円礫主体。 4mSPT試料落下。4.00m以深送水量の 4/5逸水する。 4.47~4.53m 30~50mm円礫~亜角 礫有。4.95m 45mm円礫有。 5mSPT 35mm円礫有。5.45~5.90m 20~50mm円礫~亜円礫有.砂量多い 6.45~6.60m 35~50mm亜角礫~円 礫有。	10/	5. 24 6. 27 6.	15 45 15 45	<ul><li>6</li><li>6</li><li>5</li><li>6</li><li>7</li><li>6</li></ul>	6	18 30 17 30												7.00			10
8	123.11	1.95	8.95	Part of the state	シルト質礫質砂	灰	中位		では中砂~粗砂主体。含水中位。 (株) 2~40mmの円礫~亜円礫主体。 7.00m以深逸水する。 7.30m以深重油臭あり。 7.82~7.90m 30~40mm円礫有。 8mSPTシルト分含む。礫量少ない。 30mm亜角礫有。 8.45~8.95m 30~50mm亜角礫~円 (機多い)。一部岩片状の礫有。		7.4 8.	45 15 45	6 5	6 30	30 17 30 43	17					•						7.45 8.00 8.45		- 物理	hhhh
11 12		4.19	13.14		泥岩	灰~ 暗灰		固結した	映多い。一部右方400mm日。 ハンマーの軽打により濁音を発す。 カッターで削ることができる。 スレーキングしやすい。 9.00 ~ 10.00m最大コア長275mm、RQD 44%、岩級区分CL 10.00 ~ 11.00m最大コア長630mm、RQ D63%、岩級区分CL ~ CM 11.00 ~ 12.00m最大コア長340mm、RQ D34%、岩級区分CL 12.00 ~ 13.00m最大コア長530mm、RQ D65%、岩級区分CL		10. 11. 11. 12.	.10 .05 .15 .05 .13 .05 .05	40 10 1 1 50 50 8 8 50 9		50 11 50 10	- 136 - 150 - 188						> ->								10-1-23-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-







